

各 位

2007年6月15日
日本特殊陶業株式会社
取締役社長 加藤倫朗

工場用地の取得について

当社はこのたび、岐阜県可児市に工場用地を取得することを決定し、本日、可児市役所において、可児市 山田 豊 市長ならびに岐阜県産業労働部長 猿渡 要司 様の立会のもと、土地売買契約調印式を執り行いました。

今回の用地取得を機に一層の事業基盤強化を図るとともに地元可児市の経済活性化にいささかなりとも貢献できればと考えています。

記

[取得の背景]

当社は自動車関連事業・半導体部品事業の堅調な成長が続く中で、生産能力の向上や設備投資をすすめてきました。おかげさまで業績も順調に推移しておりますが、当社の所有する敷地は現在全面使用の状況にあり、将来のさらなる事業規模の拡大に備えて先行して工場建設用地を取得しておく事が不可欠となり、種々検討を重ねました結果、岐阜県可児市二野工業団地の土地購入を決定するに至りました。今回取得する用地の活用用途については、今後の事業動向を総合的に判断しながら検討を進めてまいります。

[取得用地の概要]

名 称	： 二野工業団地		
所 在 地	： 岐阜県可児市		
購入面積	第1期	4.3ヘクタール	
	第2期	7.2ヘクタール(造成中)	合計11.5ヘクタール
購入価格	第1期分	15億円	
	第2期分	26億円(概算)	合計41億円

[用地選定の理由]

1. 立地が、当社の拠点・グループ会社が展開する小牧・可児・東濃地域に近いこと。
2. 将来の土地開発計画があり、拡張性があること。
3. 工業専用地域で、周辺に住宅が少ないこと。
4. 可児市に位置し、労働力確保に条件が良いこと。
5. 企業進出が地元から歓迎されていること。

以上

(お問い合わせ先)

総務部広報課 加藤正史
TEL 052-872-5896